

公園の風景

= 淡水池、賑やかに =

今年も淡水池に続々とカモが渡ってきて賑やかになりました。ヒドリガモ、ホシハジロ、オナガガモなどに混ざってカンムリカイツブリが一羽。カンムリカイツブリは山口湾にはこの時期数多くいますが、公園の淡水池にやってくるのは珍しい鳥ですが、昨年も数羽が割と長い間ここに姿を現していたので、同じ鳥が戻ってきてくれたのではないかと嬉しい気持ちです。白い首がスツと長く、頭頂の♡マークが素敵です。今冬もしばらくその優雅な姿を披露してくれることを期待しています。



カモの間を泳ぐカンムリカイツブリ

= さっぱり、散髪しました =



見通しのよくなった汽水池

2001年の公園開園に先駆けて植栽された樹木は、以来15年間スクスクと育ってどれも立派な成木となっています。しかし、その枝葉が繁りすぎて来園者の視界を妨げる、また繁りすぎた枝葉は樹木にとってお互いの成育の邪魔をする事態も考えられるとして、枝の一部を切り取る作業が行われました。お陰で、駐車場からビジターセンターに向かう道では汽水池で遊ぶカモたちの姿や遠くの景色がよく見えるようになったと来園者にも好評です。切り取り作業には草の会の環境サポートチームも一役買いました。